

# 日本史

第1問 次の(1)～(7)を読んで、以下の問い合わせに答えよ。

(1) 約1万6000年前から約2500年前ごろまでを指して縄文時代という。この時代の代表的遺跡が、青森県に所在し大型の竪穴住居が集合していたと考えられている A である。この時代の、自然物に靈魂がやどると考えた信仰を B と呼ぶことがある。

弥生時代になると、文字記録により史実を確認できるようになる。たとえば、「建武中元二年、倭の奴国、貢を奉じて朝賀す。……光武、賜ふに C を以てす。……永初元年、倭の国王帥升等、生口百六十人を献じ、請見を願ふ。」というものがある。また、弥生時代は邪馬台国があった時代と部分的に重なる。著名な王に卑弥呼がいる。

問1 空欄 A ~ C に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- |   |   |         |          |      |      |
|---|---|---------|----------|------|------|
| 1 | A | ① 菜畑遺跡  | ② 板付遺跡   |      |      |
|   |   | ③ 岩宿遺跡  | ④ 三内丸山遺跡 |      |      |
| 2 | B | ① カピタン  | ② アニミズム  |      |      |
|   |   | ③ サヌカイト | ④ セミナリオ  |      |      |
| 3 | C | ① 印綬    | ② 生口     | ③ 銅剣 | ④ 銅鐸 |

問2 下線部(ア)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

4

- ① 鉄器が出現した。
- ② 打製石器が出現した。
- ③ 弓矢が出現した。
- ④ 前方後円墳が出現した。

問3 下線部(イ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 5

- ① 現在の福岡県付近にあったと考えられている。
- ② 現在の広島県付近にあったと考えられている。
- ③ 現在の静岡県付近にあったと考えられている。
- ④ 現在の新潟県付近にあったと考えられている。

問4 下線部(ウ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 6

- ① 吳の皇帝へ使いを送った。
- ② 蜀の皇帝へ使いを送った。
- ③ その死後、同じ一族の男性である壱与が王になり、争乱が収束した。
- ④ その死後、同じ一族の女性である壱与が王になり、争乱が収束した。

(2) 701（大宝元）年に D らによって大宝律令が完成し、律令制度による政治のしくみがほぼ整った。また、757（天平宝字元）年には E らによって養老律令が施行された。

律令制度のもと、中央行政組織の最上位には F と G があり、  
F のもとに八省がおかれ、政務を分担した。また、律令制定後に出台された法令が、律令の補足・修正法と施行細則に分類され、編集された。  
(オ)

問5 空欄 D E に当てはまる人物として最も適切なものを、以下から選べ。

- |   |   |        |         |
|---|---|--------|---------|
| 7 | D | ① 藤原鎌足 | ② 藤原不比等 |
|   |   | ③ 藤原冬嗣 | ④ 藤原広嗣  |
| 8 | E | ① 藤原種継 | ② 藤原仲麻呂 |
|   |   | ③ 伴健岑  | ④ 橘逸勢   |

問6 空欄 F G に当てはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、以下から選べ。 9

F G

- ① 左弁官 右弁官
- ② 右弁官 左弁官
- ③ 太政官 神祇官
- ④ 神祇官 太政官

問7 下線部(エ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 10

- ① 律は、今日の刑法にあたる。
- ② 律は、唐のものと比べて、日本の実情に合うよう大幅に改変されている。
- ③ 令は、今日の刑法にあたる。
- ④ 令は、唐のものをほぼ写したものである。

問8 下線部(オ)に該当するものとして最も適切なものを、以下から選べ。 11

- ① 格
- ② 式
- ③ 令義解
- ④ 令集解

(3) 9世紀から10世紀にかけ、各地で起きた紛争を鎮圧するため政府から派遣された中・下級貴族の中には、そのまま現地に残り、有力な武士となるものが現れた。これら武士たちは連合体をつくるようになり、大きな武士団が成長はじめた。とくに関東地方では武士団の成長が著しかった。

(カ)  
武士団が反乱を起こすこともあった。関東地方で起きたものの代表例が  
H の乱である。

問9 空欄 H に当てはまる人物として最も適切なものを、以下から選べ。 12

- ① 平将門
- ② 平貞盛
- ③ 藤原純友
- ④ 藤原基経

問10 下線部(カ)の背景に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

- ① 当地で良い銀を産したため。
- ② 当地で良い馬を産したため。
- ③ 当地で良い木綿を産したため。
- ④ 当地で良い砂糖を産したため。

(4) 次の史料は、編年体で記したある史書の1185（文治元）年に関する記述である。

いなばのぜん じ ひろもと いわ ともがら  
 因幡前司広元申して云く、「……天下に反逆の輩 有るの条、……国衙・庄園  
 (キ)  
 每に、I・J を補せられば、強ちに怖るゝ 所有するべからず。  
 ……」と云々。

問11 空欄 I J に当てはまる語句の組み合わせとして最も適切なものを、以下から選べ。 14

I J

- ① 田堵 負名
- ② 領家 本家
- ③ 守護 地頭
- ④ 兵 軍団

問12 下線部(キ)は大江広元を指す。この人物に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 15

- ① 後三条天皇政権で藏人頭になった。
- ② 白河院政で院司になった。
- ③ 平氏政権で滝口の武者になった。
- ④ 鎌倉幕府で公文所別当になった。

問13 この史料の出典として最も適切なものを、以下から選べ。 16

- ① 大鏡 ② 吾妻鏡 ③ 愚管抄 ④ 難太平記

(5) 次の史料は、『大乗院日記目録』の1428（正長元）年に起こったある出来事に関する記述である。

いってんか  
一天下の K 蜂起す。 L と号し、酒屋・土倉・寺院等を破却せしめ、……借錢等悉くこれを破る。……日本開白以来、K 蜂起是れ初めなり。

問14 空欄 K L に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- |    |   |       |       |      |      |
|----|---|-------|-------|------|------|
| 17 | K | ① 一向宗 | ② 乙名  | ③ 惣  | ④ 土民 |
| 18 | L | ① 百姓請 | ② 自檢斷 | ③ 德政 | ④ 逃散 |

問15 この史料が示す出来事の前・後の時期にあった出来事の組み合わせとして最も適切なものを、以下から選べ。 19

前 後

- |          |        |
|----------|--------|
| ① 足利義満死去 | 足利義政死去 |
| ② 中先代の乱  | 室町殿建設  |
| ③ 永享の乱   | 嘉吉の変   |
| ④ 三浦の乱   | 応永の外寇  |

(6) 近世の社会を構成した最大の要素は村と百姓だった。江戸幕府が百姓からの年貢などの徴収を確実にするために1643（寛永20）年に出した法令には、「身体成らざる者は M 沽却せしめ、猶々身上成るべからざるの間、向後 M 売買停止たるべき事」と記されている。江戸時代の村で生活する本百姓の負担には年貢のほかにもさまざまなものがあった。  
また、近世には多くの都市が生まれた。その中心は城下町である。城下町では町人が生活した。

問16 空欄 M に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

20

- ① 金銀      ② 生糸      ③ 田畠      ④ 質物

問17 下線部(ク)の例として最も適切なものを、以下から選べ。

21

- ① 公出拳      ② 庵      ③ 棟別錢      ④ 小物成

問18 下線部(ケ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

22

- ① 武士と町人の居住地は指定されたが、被差別民の居住地は自由に認められた。  
② 町人は神人・供御人の称号を根拠に閑銭の免除が認められた。  
③ 町人地の自治組織は、家屋を所有する者、家屋を借りて暮らす者双方が参加して運営した。  
④ 町は町人の代表である名主などを中心に、町法にもとづいて運営された。

(7) N が漢訳洋書の輸入制限をゆるめたことが、江戸時代の日本で洋学が発達する契機になった。前野良沢らが記述した『解体新書』はその画期的な成果の一つである。また、稻村三伯は O<sup>(ク)</sup> の意味を日本語で説明した辞書である『ハルマ和解』をつくった。

問19 空欄 N    O に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- 23 N ① 德川秀忠      ② 德川家宣  
          ③ 德川吉宗      ④ 德川家齊  
24 O ① スペイン語      ② オランダ語  
          ③ 英語      ④ 中国語

問20 下線部(コ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

25

- ① 医学書である。
- ② 天文学書である。
- ③ 地理学書である。
- ④ 工学書である。

## 第2問 次の(1)～(5)を読んで、以下の問い合わせに答えよ。

(1) 明治初期の外交問題では、幕府から引き継いだ日米修好通商条約などの不平等条約の改正が大きな課題であった。1871<sup>(明治4)</sup>年末、右大臣Aを大使とする使節団がアメリカ・ヨーロッパに派遣された。しかし、条約改正の目的を達することはできず、さらに欧米の近代社会を視察するなかで日本の遅れを痛感した。外務卿寺島宗則は、関税自主権の回復について交渉をおこなったが、不成功に終わった。次いで外務卿（のち外務大臣）井上馨が、条約改正会議を開き正式交渉を開始した。その改正案では、領事裁判権（治外法権）は撤廃されることになった。しかし、この案では、領事裁判権の撤廃については、外国人判事を任用することが条件とされたため、極端な欧化政策への反発がおこり、井上は辞任した。井上のあとをうけて大隈重信外務大臣が、ふたたび条約改正の交渉を進めた。大隈案が明らかにされるとふたたび政府内外に強い反論がおこった。

こうした条約改正の問題は、陸奥宗光が外務大臣に就任して転機を迎えることになった。陸奥は1894年のB締結により領事裁判権の撤廃に成功した。

問1 空欄 A B に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

- |      |          |            |
|------|----------|------------|
| 26 A | ① 後藤象二郎  | ② 山口尚芳     |
|      | ③ 岩倉具視   | ④ 木戸孝允     |
| 27 B | ① 日米和親条約 | ② 日英通商航海条約 |
|      | ③ 日露通好条約 | ④ 日英和親条約   |

問2 下線部(ア)の締結の理由として最も適切なものを、以下から選べ。 28

- ① オランダ国王が開国を勧告したから。
- ② 金・銀の交換比率が日本とアメリカで異なり大量の金が流出していたから。
- ③ 異国船打払令にアメリカが強く反発していたから。
- ④ ハリスがイギリス・フランスの脅威を説いて調印を強くせまったから。

問3 下線部(イ)に関連し、使節団副使として参加した大久保利通の帰国後に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 29

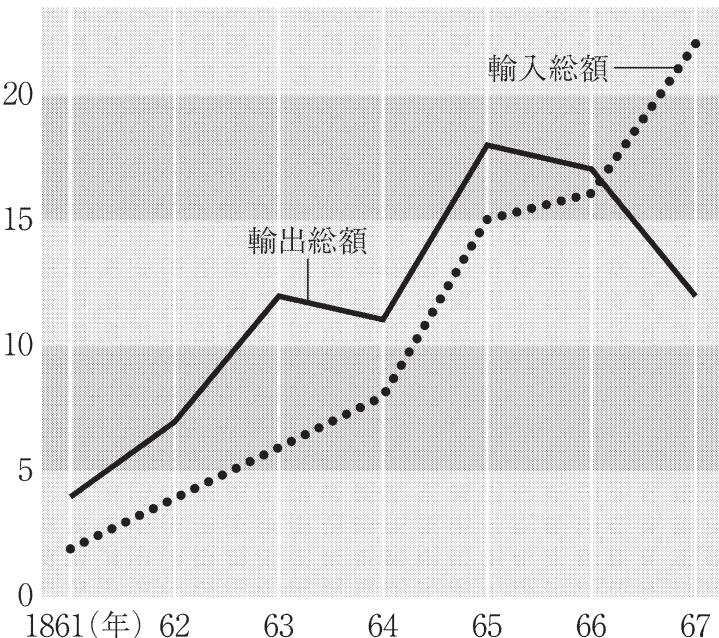
- ① 初代内務卿に就任した。
- ② 民撰議院設立の建白書を左院に提出し国会開設を要求した。
- ③ 征韓論争に敗れ、明治六年の政変で下野した。
- ④ 枢密院初代議長に就任した。

問4 下線部(ウ)に関連して、下のグラフ甲は江戸時代末期の輸出入額の変遷を示している。江戸時代末期の貿易に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

30

グラフ甲

(百万ドル)



(石井孝『幕末貿易史の研究』より作成)

- ① グラフ甲の輸出総額と輸入総額の逆転は、大阪紡績会社が開業し、綿糸の機械制生産が急増したからであった。
- ② グラフ甲の輸出総額と輸入総額の逆転は、関税及び貿易に関する一般協定が結ばれたからであった。
- ③ グラフ甲の輸出総額と輸入総額の逆転は、幕府と英・仏・米・蘭が改税約書を締結したからであった。
- ④ グラフ甲の輸出総額と輸入総額の逆転は、兵庫の開港が勅許されたからであった。

問5 下線部(エ)の背景となった事件に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 31

- ① ハリスの通訳として来日していたヒュースケンが暗殺された。
- ② 訪日中のロシア皇太子ニコライが、警備巡査の津田三蔵に傷つけられた。
- ③ 水戸藩浪士がイギリス仮公使館の江戸高輪の東禅寺を襲撃した。
- ④ 英貨物船が沈没し日本人乗客が全員死亡したが、船長は禁固3ヶ月の刑となっただけだった。

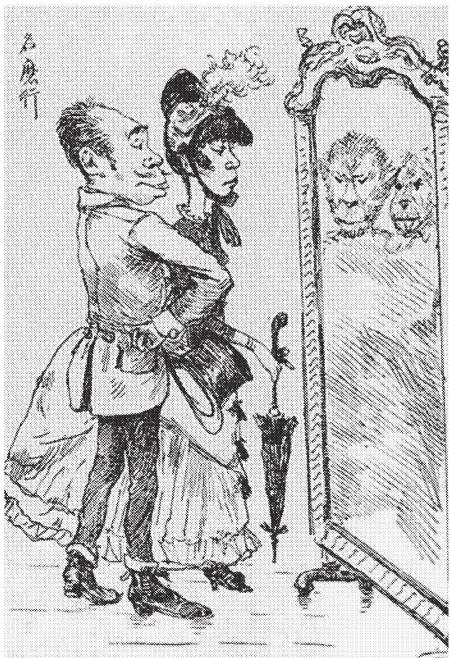
問6 下線部(オ)の外国人判事任用を批判したボアソナードに関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 32

- ① イギリスの法学者で、宣教師として政府に招かれて英学を教授し、法律制度の調査に携わった。
- ② フランスの法学者で、『法学新報』に「民法出デ、忠孝亡ブ」の文を発表した。
- ③ フランスの法学者で、明治政府に招聘され来日し、刑法や治罪法などを起草した。
- ④ ドイツの法学者で、明治憲法の制定に尽力した。

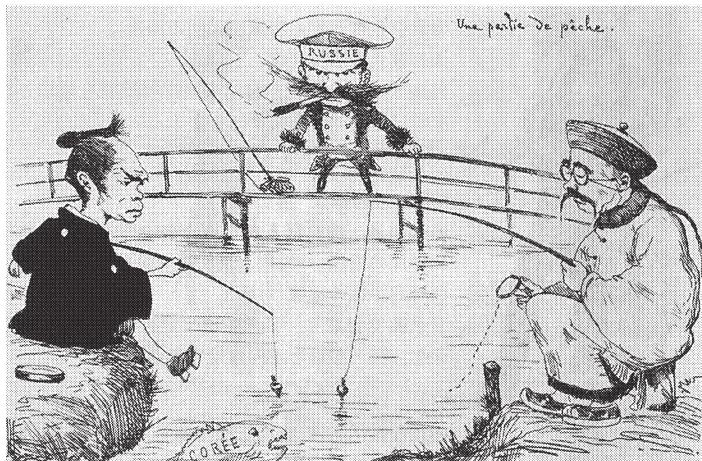
問7 下線部(カ)について描かれた風刺画として最も適切なものを、以下から選べ。

33

①



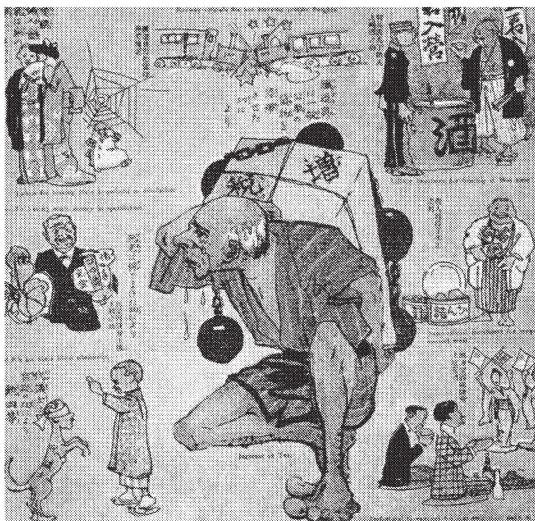
②



③



④



問8 下線部(キ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 34

- ① 大井憲太郎らが朝鮮に渡って保守的政府を武力で打倒しようと企てて逮捕された。
- ② 大隈が対外硬強派の団体玄洋社の一青年により負傷させられた。
- ③ 大隈が無政府主義者の青年難波大助に狙撃された。
- ④ 井上日召が農村青年に右翼急進思想を植えつけ、政・財界の要人暗殺を企図した。

(2) 1885 (明治18) 年、日清両国は天津条約を結んだ。1894年、朝鮮で  
C がおこると、清と日本は出兵し、反乱を鎮圧した。その後、朝鮮の内政改革をめぐって日清両国の対立が深まり、日清戦争が始まった。

日清戦争後、清の弱体ぶりを知った欧米列強は、あいついで中国に進出していった。こうした列強の侵略に対し中国では、義和団が蜂起した。日本を含む列強は、軍隊派遣に踏み切り義和団を鎮圧し、1901年に清と協約を結んだ。これを機に、ロシアは満洲を占領した。1904年に日露戦争が開始され、翌年にかけて、講和条約 (ポーツマス条約) が結ばれた。

問9 空欄 C に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

35

- ① 北支事変
- ② 壬午軍乱
- ③ 甲申事変
- ④ 甲午農民戦争

問10 下線部(ク)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 36

- ① この条約によって朝鮮を「自主の国」として清との宗属関係を否定した。
- ② この条約によって日清両国は、今後朝鮮に出兵するときには、前もって相手国に通告することを約束した。
- ③ この条約は、韓国保全を名目に、日本の軍事行動に必要な便宜を韓国が提供することを約束した。
- ④ この条約は、軍事・行政の一切を統括する朝鮮総督府の設置を定めた。

問11 下線部(ヶ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

37

- ① 遼東半島 - ドイツ・ロシア・フランス
- ② 九竜半島 - イギリス・フランス・ロシア
- ③ 遼東半島 - アメリカ・ドイツ・ポルトガル
- ④ 九竜半島 - イギリス・アメリカ・ポルトガル

問12 下線部(コ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

38

- ① 清国内に自衛隊を常駐させることを清に認めさせた。
- ② 揚子江沿岸の開市・開港と揚子江での航行権を清に認めさせた。
- ③ 北京公使館守備隊の駐留などを清に認めさせた。
- ④ 釜山ほか仁川・元山の2港を清に開かせた。

問13 下線部(サ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

39

- ① 軍事産業などに優先的に融資する臨時資金調整法を公布した。
- ② 戦費のなかば近くは非常特別税でまかなわれた。
- ③ 戦費のなかば近くは外債（外国債）でまかなわれた。
- ④ 日本興業銀行が設立され、戦時利得吸収が図られた。

問14 下線部(シ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

40

- ① 千島は択捉・得撫島間を国境としたが、樺太（サハリン）は国境を定めなかった。
- ② 樺太全島をロシア領、千島全島を日本領とした。
- ③ 満洲における日本、および内蒙古におけるロシアの勢力圏を相互に確認した。
- ④ 日本は賠償金がまったくとれず、講和反対国民大会は暴動化した。

(3) 1914（大正3）年7月、第一次世界大戦が勃発した。日本はこれを対外進出の好機と捉え、中国への進出を加速した。<sup>(ス)</sup> 1918年11月、この大戦は連合国の勝利で終結した。大戦中の日本の露骨な中国進出など、極東の新情報にも対応する必要が生まれた。そこでアメリカは、極東問題を審議するために1921年11月から1922年2月にかけてワシントン会議を開催した。日本もこれに参加し、参加国と四か国条約、九か国条約などを締結した。

(セ) 1930（昭和5）年、ロンドン海軍軍備制限条約（ロンドン海軍軍縮条約）が調印されると、国内では統帥権干犯問題がおこり、協調外交は行きづまつて<sup>(タ)</sup> いった。1933年3月、日本は国際連盟からの脱退を通告した。<sup>(タ)</sup>

問15 下線部(ス)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

41

- ① 戦争の目的が「東亜新秩序」の建設にあるとの声明が出された。
- ② 段祺瑞政権に巨額の借款を与えて、日本の影響力の拡大を図った。
- ③ 二十一か条の要求を突きつけ、旅順、大連を租借した。
- ④ 華北を国民政府の支配から切り離し支配する華北分離工作を進めた。

問16 下線部(セ)に関する説明 a～d の組み合せとして最も適切なものを、以下から選べ。

42

- a 四か国条約は太平洋の平和に関する条約である。
- b 四か国条約により主力艦の保有量が制限された。
- c 九か国条約は中国の主権尊重・門戸開放・機會均等を規定した。
- d 九か国条約により補助艦の保有量を制限した。

- ① a - c      ② a - d      ③ b - c      ④ b - d

問17 下線部(ソ)に関連し、下の表乙の（あ）と（い）は、「協調」の具体的な動向を示している。（あ）と（い）の内容の組み合せとして最も適切なものを、以下から選べ。

43

表乙

外交	第1次若槻礼次郎内閣 (憲政会総裁)	田中義一内閣 (立憲政友会総裁)
対米英	協調	協調：(あ)
对中国	協調：(い)	強硬

- ① (あ) パリでの不戦条約の締結 - (い) 不干渉主義
- ② (あ) パリでの不戦条約の締結 - (い) 東方会議の開催
- ③ (あ) 石井・ランシング協定の締結 - (い) 不干渉主義
- ④ (あ) 石井・ランシング協定の締結 - (い) 東方会議の開催

問18 下線部(タ)の理由に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

44

- ① 日本がソ連と交戦中に国際連盟加盟国のドイツがソ連と独ソ不可侵条約を締結した。
- ② 東南アジアも日本のブロック経済圏（円ブロック）に組み込む「大東亜共栄圏」の構想が発表された。
- ③ 国際連盟臨時総会は、日本が満洲国の初代総理に溥儀を就任せたことを否認した。
- ④ 国際連盟臨時総会は、満洲国は日本の傀儡政権であると認定し、満洲国の承認を撤回することを日本に求める勧告案を採択した。

(4) 1940（昭和15）年7月、第2次近衛文麿内閣<sup>(チ)</sup>が成立したが、組閣に先立つて、ヨーロッパで始まっていた戦争への不介入というそれまでの方針を転換し、ドイツ・イタリア・ソ連との連携強化、積極的な南進政策<sup>(ツ)</sup>を決定した。同年9月、日本軍は北部仏印に進駐し、ほぼ同時に D を締結した。これに対してアメリカは反発した。<sup>(テ)</sup> 1941年10月、日米交渉を継続しようとした近衛首相（第3次近衛内閣）は退陣し、対米強硬論を主張する東条英機が首相に就任した。

問19 空欄 D に当てはまる語句として最も適切なものを、以下から選べ。

45

- |           |             |
|-----------|-------------|
| ① PKO     | ② 三国協商      |
| ③ 日独伊三国同盟 | ④ 日独伊三国防共協定 |

問20 下線部(チ)の出来事として最も適切なものを、以下から選べ。 46

- ① 「平民宰相」と呼ばれた近衛が、国鉄職員に狙撃されて重傷を負った。
- ② 近衛が統帥権干犯問題で右翼の青年に狙撃されて重傷を負い総辞職した。
- ③ 全国民を戦争協力に導く新体制運動を促進した。
- ④ 天皇機関説を否認し、「国体明徴に関する声明」を出した。

問21 下線部(ツ)の理由に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

47

- ① 赤道以北の南洋諸島の委任統治権を得ていたため。
- ② 援蒋ルートを遮断して停滞した戦局を開けるため。
- ③ 上海で工場経営をおこなう中国の紡績資本（在華紡）が増えたため。
- ④ 2個師団増設問題で陸軍と衝突して政権が交代したため。

問22 下線部(テ)に関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

48

- ① トルーマンが「封じ込め」政策を宣言した。
- ② 在米日本資産を凍結し、対日石油輸出の禁止を決定した。
- ③ 極東委員会の諮問機関として対日理事会が設置された。
- ④ 米・英・中がヤルタで対日戦遂行について会談した。

(5) 次の写真Ⅰ～Ⅲは、1950年代～1970年代の日本の外交の様子を撮影したものである。

写真Ⅰ

(1951年9月条約調印)



写真Ⅱ

(1956年10月共同宣言調印)



写真Ⅲ

(1972年2月訪中)



写真：Legacy Images/アフロ

問23 写真Ⅰに関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。

49

- ① この条約調印をきっかけとして、警察予備隊が発足した。
- ② この条約の調印には、ソ連を除くすべての交戦国が参加した。
- ③ この条約調印と同時に、小笠原諸島（東京都）が返還された。
- ④ この条約の調印と同じ日に、日米安全保障条約が調印された。

問24 写真Ⅱに関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 50

- ① この共同宣言調印により、日本は経済開発協力機構（OECD）への加盟が認められた。
- ② この共同宣言では、将来の平和条約締結後における国後島・択捉島の2島の返還が約束された。
- ③ この共同宣言調印により、ソ連の支持を得た日本の国際連合加盟が実現した。
- ④ この共同宣言では、在日米軍に無償で基地を提供することが認められた。

問25 写真Ⅲに関する説明として最も適切なものを、以下から選べ。 51

- ① 日本は中華人民共和国を「中国の唯一の合法政府」と認めた。
- ② 日本が中国の戦争被害の賠償をおこない、日中国交正常化が実現した。
- ③ 日本は台湾及び澎湖諸島に対するすべての権利を放棄した。
- ④ 日台交流民間協定が締結され、中華民国（台湾）との経済関係が断絶した。